

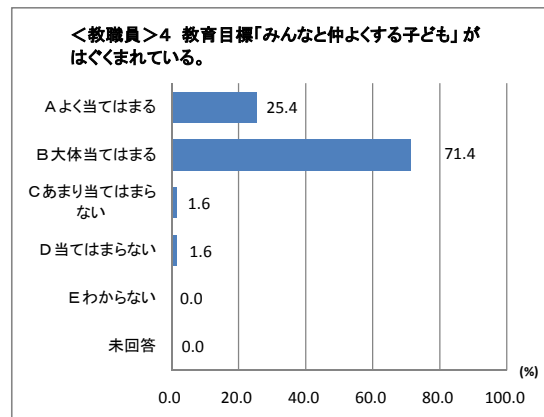
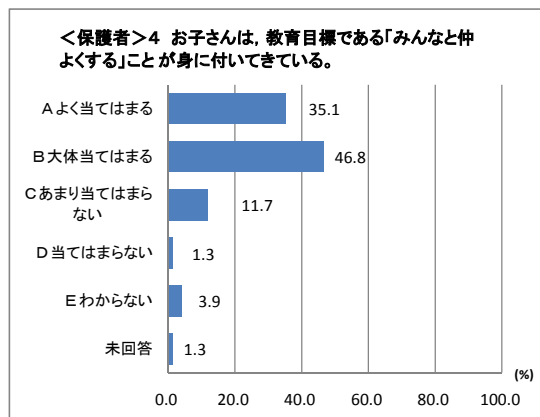
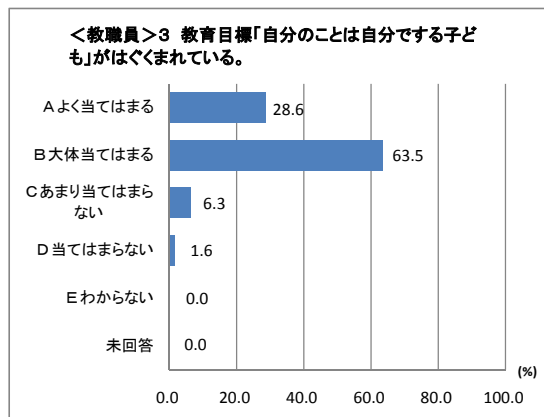
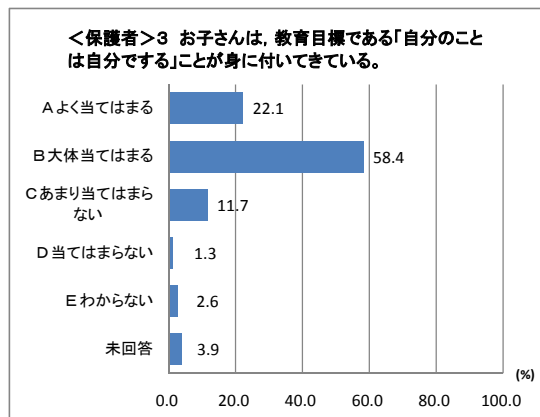
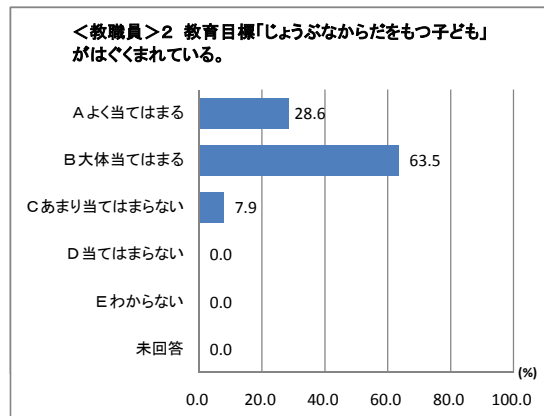
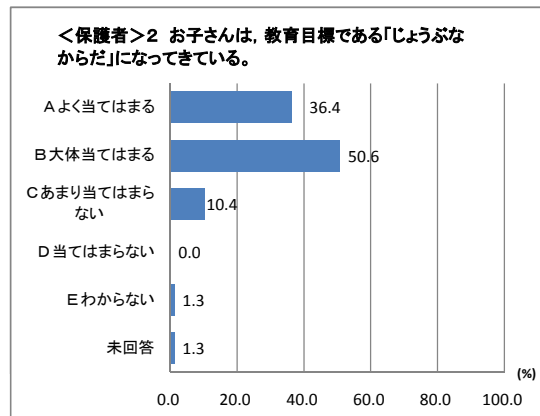
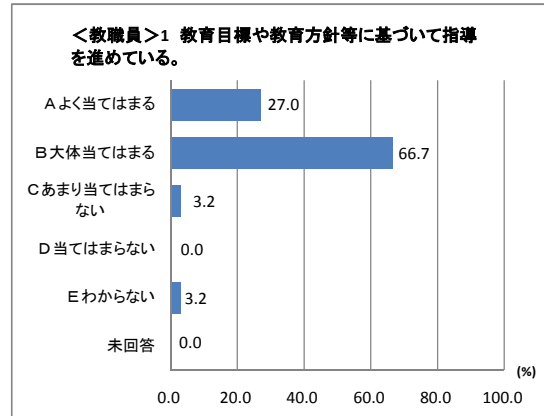
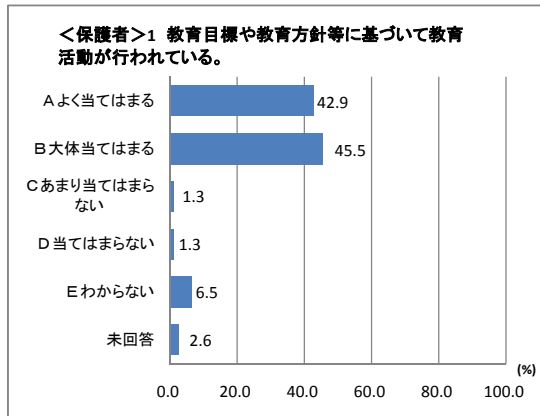
平成26年度 宮城県立気仙沼支援学校 学校評価結果（平成26年12月～平成27年1月実施）

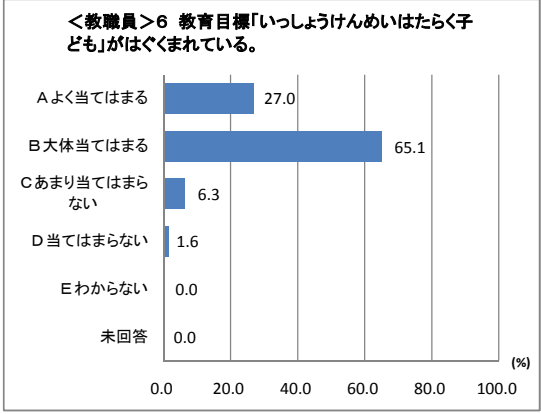
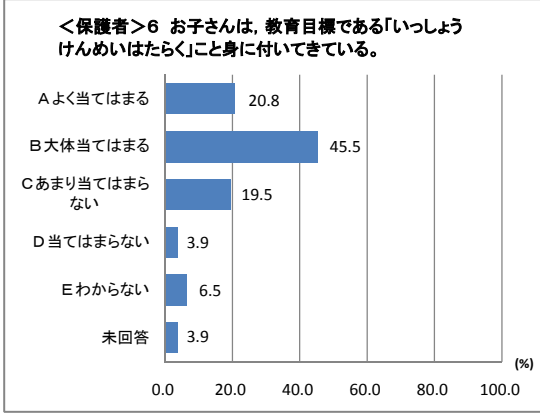
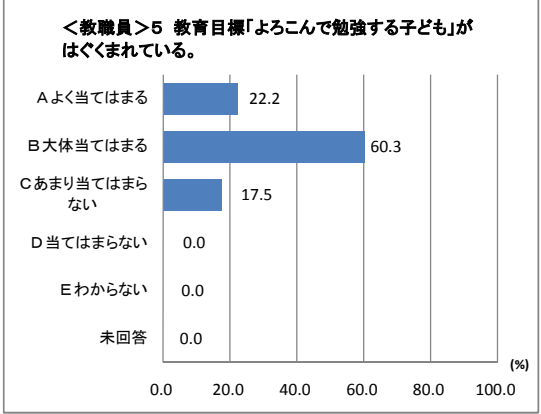
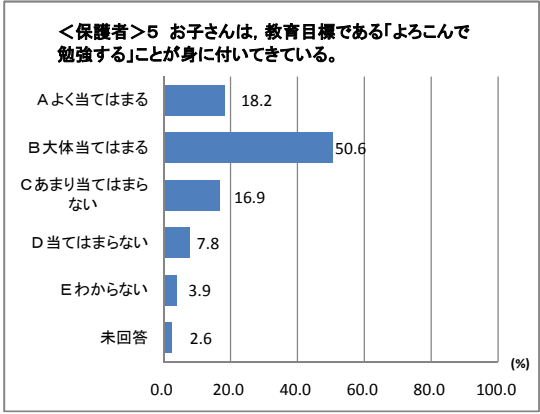
評価対象：本校保護者 83名、教職員 64名

回答率：保護者77名(92.7%) 教職員63名(98.4%)

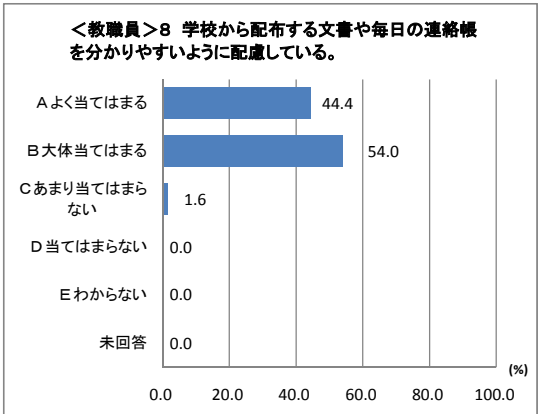
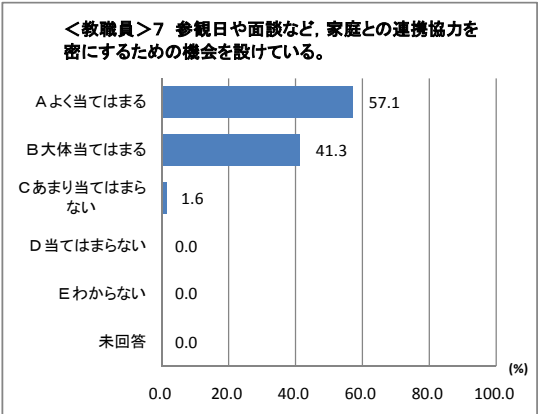
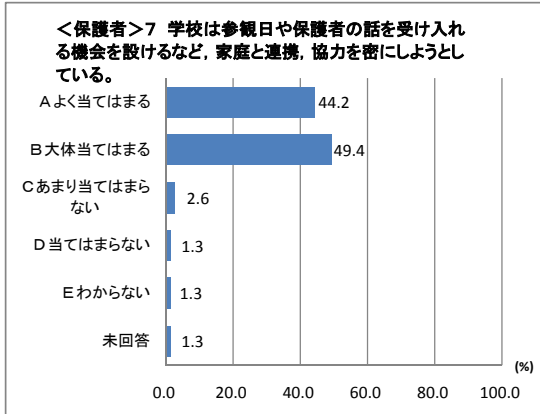
※各評価項目の割合は、小数点第2位以下を四捨五入している。

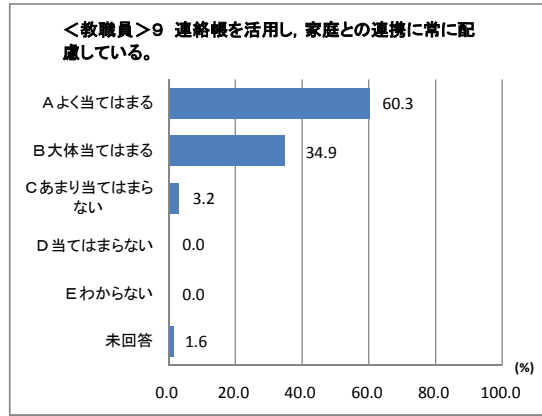
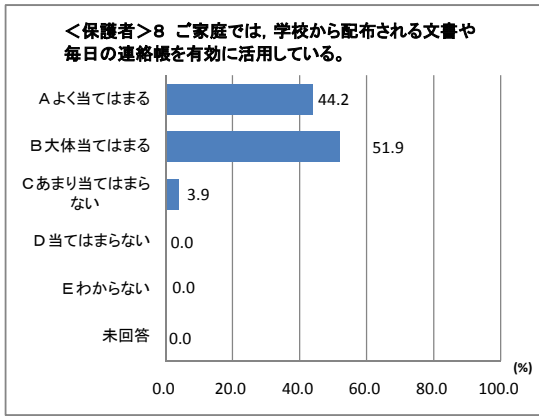
<教育目標>



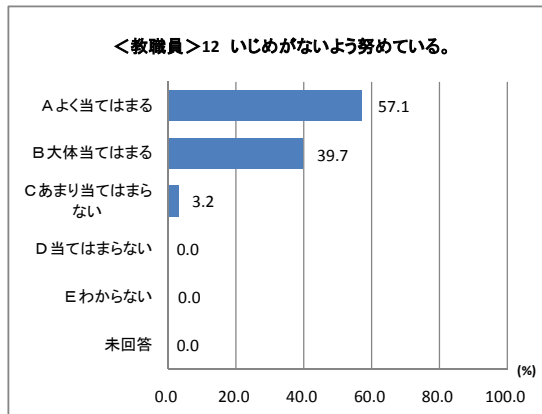
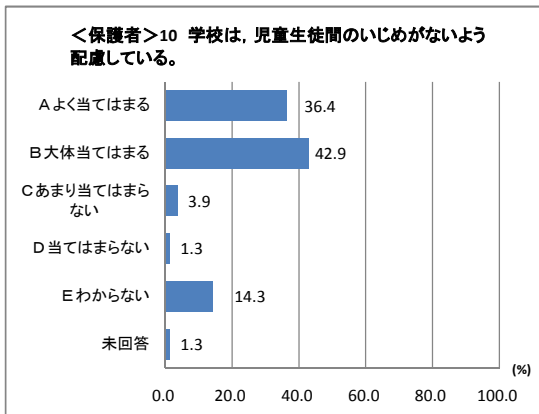
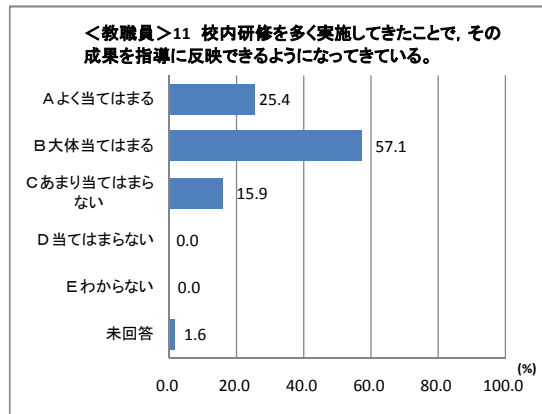
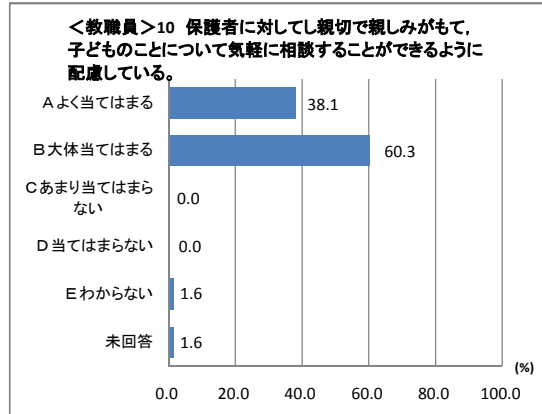
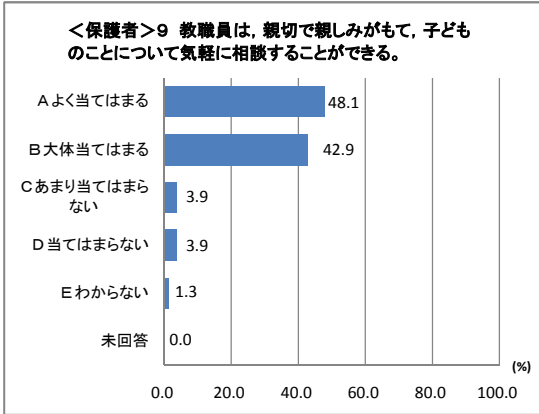


**<家庭との連携>**

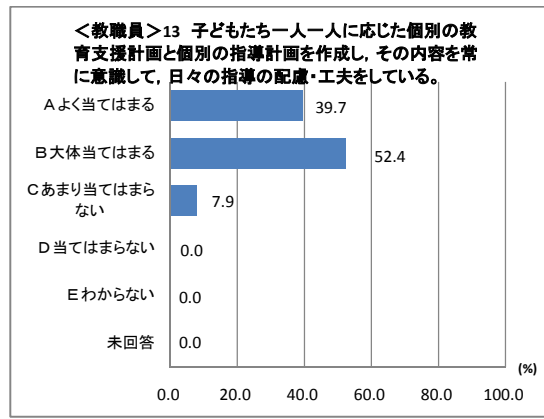
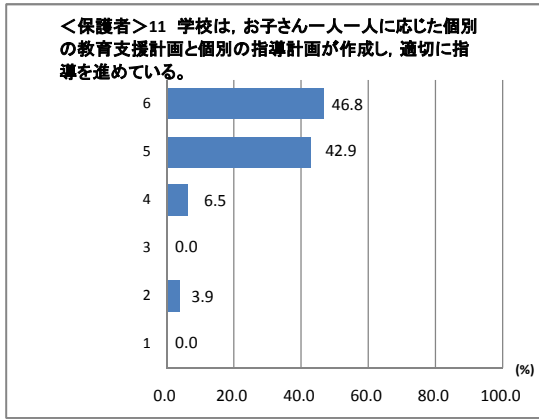




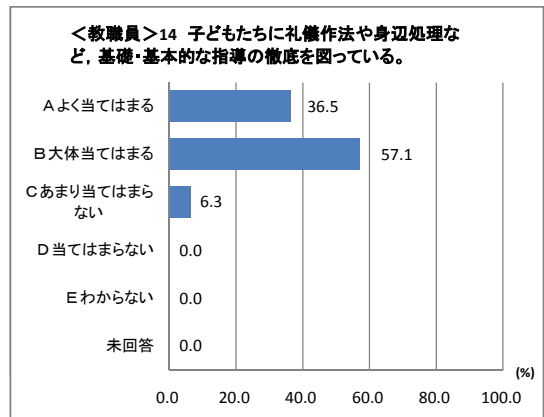
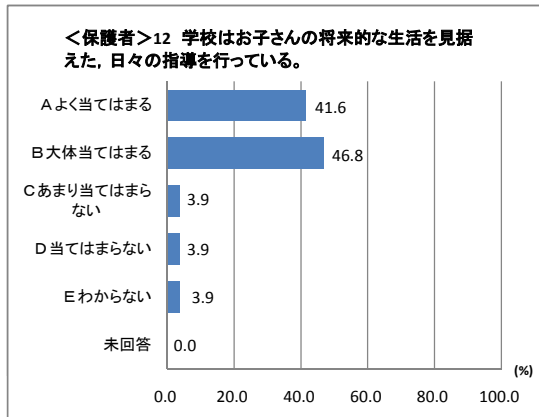
**<教職員>**



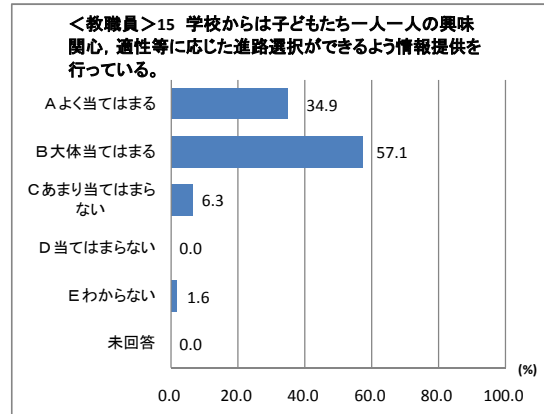
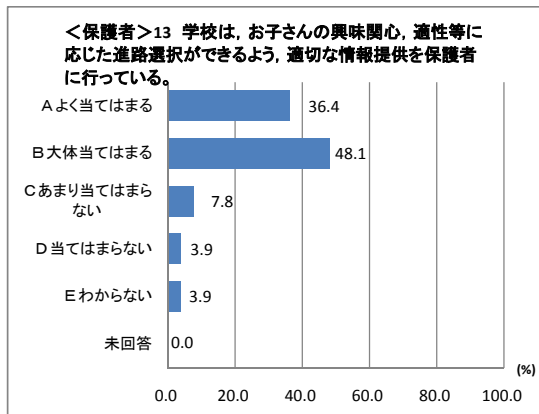
<学習指導>



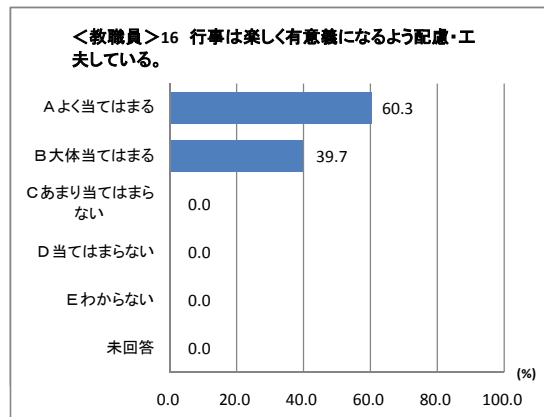
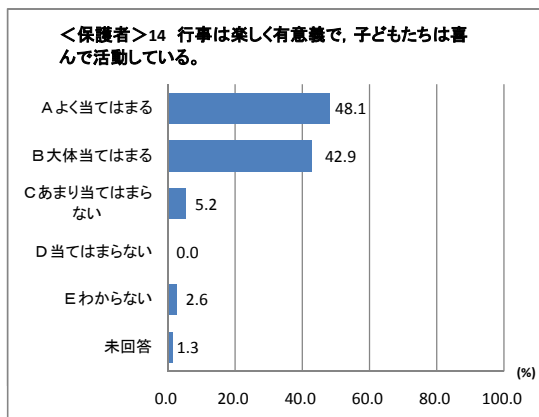
<生活指導>



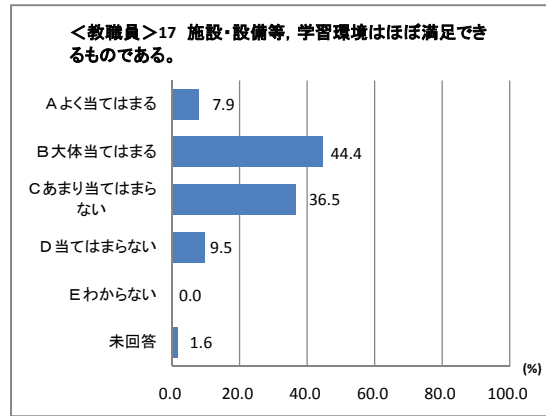
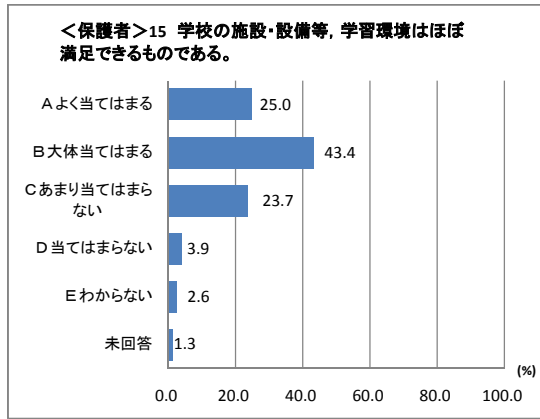
<進路指導>



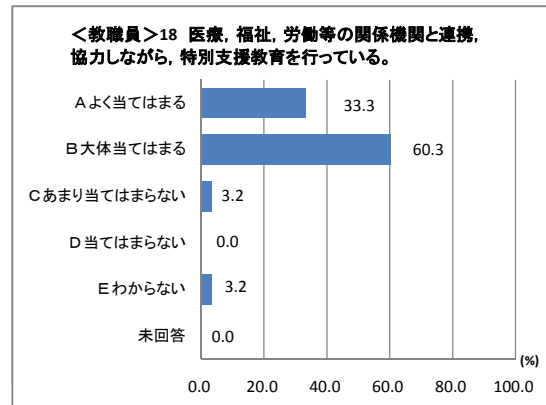
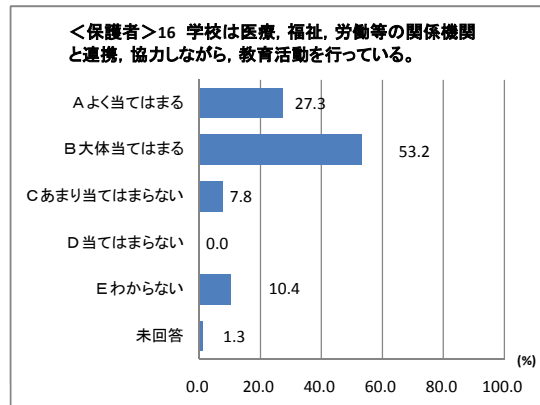
<学校行事>



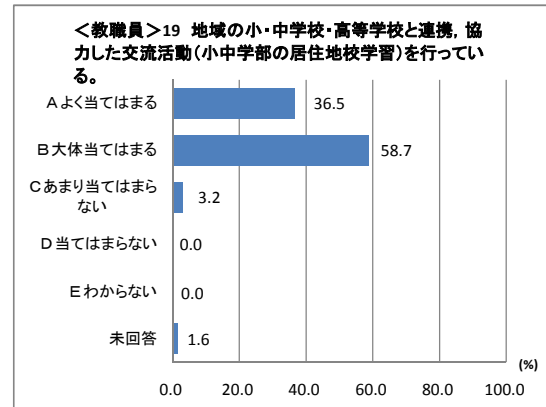
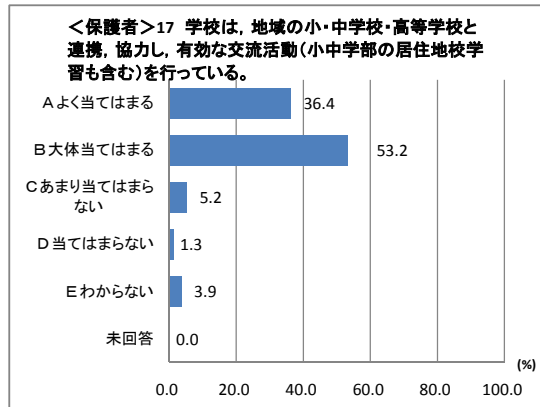
<施設設備>



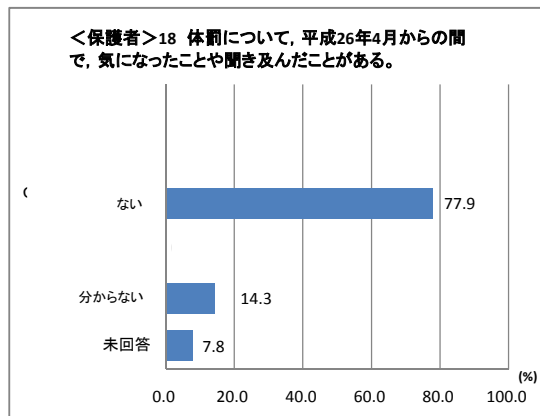
<各機関との連携>



<交流及び共同学習>



<その他>



内容



**<保護者>18 の内容について**  
**体罰について**  
 気になったことや, 聞き及んだことが,  
 ある 0名(0%), ない60名(77.9%), 分からない11名(14.3%),  
 未回答 6名(7.9%)  
 具体的な記述はありませんでした

記述式のご意見として、多くの保護者の皆様から、貴重なご意見をいただきました。すべてを載せきれませんので、以下のよう  
にまとめさせていただきましたこととお許し願います。

<上述の評価項目についての、保護者のご意見>

- ・児童生徒に応じた学習指導(国語・算数)を、もっと取り入れてほしい。また、宿題なども出してほしい。
- ・施設設備の拡充を図ってほしい。

<防災に関する保護者のご意見>

- ・改善できるものは改善し、さらに綿密な防災指導を進めてほしい。
- ・学校と連携して保護者が取り組むべき内容についても、より明らかにしてほしい。
- ・学校で行っている防災に関する指導内容について、もっと知りたい。

<その他の保護者のご意見・要望等>

- ・兄弟姉妹がいる家庭の場合、小中学校と行事が重なって、参観することができないことがあるので、改善してほしい。
- ・学校祭の日程について、もっと時間の短縮化を図ってほしい。

### 学校評価を受けての今後の方向性

- 1 保護者に学校教育目標の理解を図ることについては、一昨年度来、課題として取り上げてきた。学部間での評価に差が生じており、その点に留意して、次年度の学校・学部の経営に生かしたい。
- 2 進路指導については、2年連続して評価が向上した。進路に関する研修会や、進路関連の情報提供に取り組んできた成果と思われる。
- 3 施設設備については、この数年間、同様の傾向となっていた。県への現状の報告や要望を継続して行っているところである。今後も、現状の中でできることを十分に検討し、有効な指導につなげられるように取り組んでいきたい。
- 4 関係機関との連携については、昨年度の 84.5% から 80.5% と、評価は少し下がった。この差は、「わからない」と回答した保護者が 7.0% から 10.4% に増えたことが主な要因になるものと思われる。特に小学部では、分からないと回答した保護者が多くみられ、中学部、高等部と上がるにつれて、「わからない」が減少していた。進路を意識した指導が学齢とともに、多くなされた結果と思われる。
- 5 防災については、震災後の3年を経過して、備蓄品等の更新を進めている。防災のための学習活動については、多くの災害場面を想定しながら、計画と実践を進めているが、未だに十分とはいえない。今後も検討を重ね、児童生徒の安全を確保していきたい。
- 6 昨年度から評価項目に取り入れた「いじめ」についての具体的な記述は、皆無であった。しかしながら、この現状に安堵することなく、不断の取り組みを重ねていきたい。
- 7 保護者から提案のあった、学習の在り方や行事日程等の要望については、さらなる検討を重ねたい。